

週報

【2023/6 第3例会】

例会日：毎週金曜日

例会場：碧海信用金庫本店3F 安城市御幸本町15-1

TEL:0566-75-8866 FAX:0566-74-5678

Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp

HP: http://www.anjo-rc.org

■創立日：S33年1月10日

■RI加盟認証日：S33年2月6日

第3141回例会

2023年6月16日(金) 12:30~13:30

司会者：稲垣 礼子さん・岡田健裕君

ソング：「それでこそロータリー」

ニコボックス委員会：成瀬 清二君

出席報告 金子 勝久君

全会員数	51名
現在出席義務者数	40名
本日の出席人数	34名
内出席免除者の出席人数	
出席率	73.90%

■会長：奥田 法行

■幹事：市川 護

■クラブ会報：赤木禎行・辻隆士・恒川憲一・成田孝則



IMAGINE
ROTARY



2022-23年度：RIテーマ

「IMAGINE ROTARY」

安城ロータリークラブ会長方針：

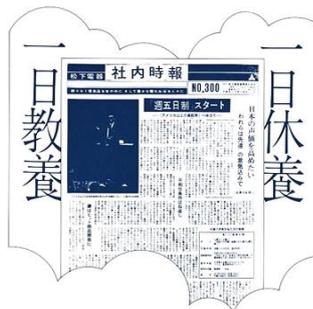
「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」

■ 会長挨拶

奥田 法行会長

週休2日制

日本で最初に導入した企業は



学校はいつから

■ 幹事報告

市川 護幹事

1. 本日例会終了後、会議室にて次年度理事会、18:30~鯛常分店にて次年度合同委員会を行います。
2. 6/23(金)夜間親睦例会を18:30~すず岡にて行います。
3. 7-9月の例会出席確認表の提出を宜しくお願い致します。

◆ クラブフォーラム事業報告発表

出席委員会・公共イメージ向上委員会・クラブ会報委員会・国際奉仕委員会
創立65周年実行委員会・会計・副会長・幹事・会長エレクト・会長

■ 出席委員会

沓名 一樹君

2022-23年度、出席委員会の委員長として、務めさせていただきました。例会への出席はロータリー活動の原点であります。そして、例会への出席やその他諸活動への参加は、会員相互の親睦を深める機会でもあります。出席委員会と致しましては、受付にて、会員の皆さまに明るく元気な挨拶を行い、皆さまに楽しんでいただける場となるよう、尽力して参りました。

出席委員長としての私の目標と致しましては、年に1回、全員出席をしていただくことを掲げておりました。その為には、あまり出席されていない方へ連絡し、出席を促しました。実際に来ていただき、例会を楽しんでいただくきっかけとなったと思います。こういった経験を経て、ロータリアンとして、出席する意義を理解する事ができました。出席委員長の機会をいただき、誠にありがとうございました。



委員(副) 鶴田香也乃・柴田勝久・金子和弘

■ 公共イメージ向上委員会

荻須 篤君

6月のマスコミを交えた記者懇談会を皮切りに、当クラブ創立65周年事業に関連し児童のSDGsに関する作品募集のために、市内小中学校の全校長に説明とPRを行い情報発信に努めた。

また作品募集に関する授業風景を地元ケーブルテレビ等に取材してもらうなどマスコミに積極的にアプローチし、65周年事業も成功裏に終わることができたため地元紙にも取り上げられ、活動状況を広く周知できイメージ向上に寄与した。

新入会員を中心にMyRotaryの登録を促し、最終登録率は56%と前年対比でわずかではあるが3%向上することができた。

会員皆様のご協力に感謝申し上げます。

委員(副) 細井英治



■ クラブ会報委員会

赤木 禎行君

私は、クラブ会報委員長として、「安城ロータリークラブの素晴らしい社会貢献活動を余すことなく記録し、タイムリーに発信して参ります」と宣言いたしました。

それから1年が過ぎました。自身で課題を持って進めて参りましたが、少々の進化はありながらも、胸を張って宣言通りとまでは言えず、「余すことなく」と「タイムリー」とともに課題が残ってしまったと感じています。

この課題については、次期のクラブ会報委員長にしっかりと伝えて、これからも、より素晴らしい会報・ホームページとなるように協力して参りたいと思います。

皆様、1年間のご協力ありがとうございました。

委員(副)辻隆士・恒川憲一・成田孝則

■ 国際奉仕委員会

海野 広明君

国際奉仕委員会では、今期2つの活動計画を立てました。

一つは、インドネシアバリ島での日本語補習授業校を運営している団体に教育事業の教材を寄贈する活動を行った後の現地を視察して現状を見てくること。

もう一つは、外国にルーツを持つ子どもたちの支援団体「あんじょう まざりん」の行う事業を支援することです。

コロナ禍でありましたので、インドネシアバリ島へのその後の様子を確認する事業は、今年度は断念致しました。

もう一つの「あんじょう まざりん」の活動支援をさせて頂き、先日卓話をして頂いたことで、安城市や日本が抱える外国人への教育問題が浮き彫りになって、これからの未来への社会問題になるべくすばらしい活動への支援できたことは、良い活動ができたと思っております。

さらに、二回に渡って名古屋での国際奉仕委員会の会議に出席させて頂きながら、他クラブとの交流が出来たことで、多くの方々との親睦が出来る経験をさせて頂き、充実した日々を過ごせました。副委員長 内藤教恵さんと1年間頑張ってきました。皆様、いろいろとご協力頂き、ありがとうございました。

委員(副) 内藤教恵



■ 創立65周年実行委員会

大見 宏君

創立65周年記念行事として、「記念式典」、「記念事業」、「記念旅行」を行いました。記念式典は、令和5年2月3日、箆橋美久ガバナー、神谷学安城市長、近藤清隆ガバナー補佐らご来賓の出席する中で開催されました。記念講演として講師に三科公孝さんを講師にお迎えし、「中小企業でもできる！SDGs経営」のテーマでお話いただきました。

記念事業は、奥田会長が年度当初から取り組んできた活動方針「SDGsを学ぼう」をテーマとし、まず、安城市内の全小学校に当クラブが作成したSDGsを題材としたDVDを教材として配布しました。そして、市内の小学生を対象に「私にできるSDGsコンテスト」を行い、合計134点の応募作品の中から優秀な作品を選考し、記念式典で表彰させていただきました。記念式典、記念事業は、中部経済新聞やKATCHIにも大きく取り上げられ、当クラブの公共イメージ向上にもつながったと確信しています。

最後に、記念旅行として、3月31日、京都嵐山への家族同伴花見旅行を実施しました。当日は天候もよく、保津峡から嵐山の桜は満開で、湯ノ花温泉では日帰り入浴も楽しむことができ、会員の親睦も深まりました。

令和4年3月から事実上の準備に入り、令和4年7月の第1回実行委員会から合計9回の実行委員会を重ね、何とか記念行事を無事開催することができました。これもひとえに、実行委員会のメンバーをはじめ会員の皆様のご協力のおかげです。皆様に深く感謝を申し上げ、報告とします。



■ 本年度会計報告

恒川 憲一君

会員数の減少に伴い厳しい会計事情の中、不要な出費を抑え繰越こそできないまでもなんとか運営できました。会員の皆様に財政の適切な運営、また会費の増額へのご協力、ご理解に心より感謝します。



■ 副会長・クラブ奉仕委員会

成田 孝則君

奥田会長が「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」の方針にて地区補助金を利用して、安城市内21の小学校を対象に「SDGsを学ぼう」

のDVDを作成、配布して子供たちに視聴して頂き、その後小学校を訪問し授業を見学してまいりました。子供たちの環境に対する知識に驚かされました。

また、安城ロータリークラブは今年度、創立65周年を迎えました。創立65周年記念式典及び記念事業は会員皆様のご協力のもと成功裏に終わり、無事この二つの事業を完了致しました。

この一年、なんとか奥田会長の補佐として職務を全うできたと思っております。皆様のご指導、ご協力ありがとうございました。 委員(副) 大坪久乃



■ 幹事報告

市川 護幹事

本年度の会長方針「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」に基づき活動しました。一年を通し、理事の皆様、各活動委員会の委員長、副委員長、委員の皆様、そして会員の皆様のご協力の下、事業が滞りなく実施出来ました事心より感謝いたします。奥田年度を振り返り、先ずは65周年事業で会員の皆様に協力を頂き誠にありがとうございました。「感謝申し上げます」

そして、例会での卓話では会員のご報告を頂きありがとうございました。

最後に報告したいのは、臨時総会において安城ロータリークラブ細則第6条第2節会費年額23万を20年ぶりに24万に改正しましたが、まだ近隣ロータリークラブに比べ、会費が低いレベルであります。安城ロータリーの今後継続審議として2~3年で同額になれば幸いです。

最後になりますが、65年目の幹事として微力ではありますが皆さんの、協力のおかげで無事務めることができました。ありがとうございました。



■ 会長エレクト報告

戸谷 央君

本年度、会長エレクトとして、理事会を始めとした様々な会合に出席し、会の運営方法を勉強させて頂きました。また、出席義務である3回のRLI会長エレクト研修や2回のロータリー財団セミナー、会長エレクト研修セミナー(PETS)地区研修協議会などへの出席で、多忙ではありましたが、ロータリーを知る有意義な一年を過ごさせて頂きました。

安城ロータリークラブ創立65周年の記念事業も会員の皆様のご協力で無事成功に終わることが出来ました。会員の皆様のパワーを改めて知った年でもありました。

これら一年間の貴重な経験を生かして、未熟ながらも次年度の安城ロータリークラブの円滑な運営に繋げていきたいと思えます。会員の皆様のご協力への変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げて、事業報告と致します。



■ 会長報告

奥田 法行会長

2022-2023年度、歴史と伝統のある安城ロータリークラブの第65代会長を拝命し、記念に残る事業を考えスタートをしましたが、会員の皆様のご支援ご協力のおかげで、無事ゴールまでたどり着くことができました。

今年度も、新型コロナウイルスの感染が続くなか、例会開催をリモートとの併用で1年間行いました。例会では会員の卓話を多く取り入れることで、お互いをよく知ることができました。

地区の活動方針『未来を描こう、笑顔でつなごう』～一人一人のチャレンジを力に！変化に対応できるクラブを目指して～のテーマに基づき、「チャレンジロータリー、笑顔で学ぼう」をテーマとしてスタートしました。

今年度はクラブ創立65周年をむかえ、記念に残る事業を行うことを考えました。2760地区の補助金を活用して、SDGsのDVDを作成しました。大見実行委員長のもと、65周年記念事業部会を立ち上げ、『SDGsを学ぼう』と題し、作成したDVDを、9月上旬には市内21の小学5年生の全クラスに配布をさせていただきました。小学5年生を対象に「私にできるSGDs」を募集したところ、130余の作品応募を頂きました。事業部会で審査して、「私にできるSDGsコンテスト」の表彰者を選び最優秀賞には北部小学校5年生の「糠を使ってSDGs!」が選ばれました。

記念例会では、三科公孝氏の『中小企業でもできる！SDGs経営』と題して記念講演を行いました。又、社会奉仕貢献者への顕彰としてNPO法人エコネット安城、視覚障がいガイドボランティアサークル「あいの会」の2グループを65周年記念例会で表彰をさせていただきました。

当日は、籠橋ガバナー、近藤ガバナー補佐、岡崎RC南部会長、三河安城RC稲垣会長、功労会員並びに多くの会員に出席いただきました。記念事業の様子は、地元キャッチTVで放映され、中部経済新聞にも大きく取り上げられ、安城RCの公共イメージ向上にもつながり、とても有意義な事業となりました。

12月には家族親睦クリスマス例会をペイコート蒲郡にて開催できました。3月には、お花見同伴例会(65周年記念事業)で京都嵐山の満開の桜を堪能することができ、楽しい思い出となりました。

会長卓話では、SDGsの話をしていただきましたが、私自身のSDGs知識の向上にもなり、新たな発見もありとても有意義な1年間でした。

会員皆様の温かいご支援ご協力をいただき、65周年記念事業も無事終わることができ、任期を満了できましたことを心より感謝申し上げます、お礼のご挨拶とさせていただきます。

